



『どっちゃん祭り』

～祭りの華～
勇壮可憐な女みこし



『市民納涼花火大会』

伊万里の夏 2015

にぎわい・熱気 最高潮

伊万里の夏を彩る二大イベント『市民納涼花火大会』が8月1日に、『どっちゃん祭り』が2日に開催されました。どちらも市内外から大勢の見物客が訪れ、熱い『伊万里の夏』を楽しみました。

夏の夜空を彩った
2千5百発の花火



伊万里牛山車展示



どっちゃん祭り抽選会



どっちゃんコンシェルジュクイズ



古伊万里・子ども商人儀運びレース



人のうごき

平成 27 年 8 月 1 日 現在

- 人口 56,475 人 (-66)
 - 男 27,072 人 (-47)
 - 女 29,403 人 (-19)
 - 世帯 22,759 世帯 (-6)
- () は前月比

広報 伊万里 2015-9

- 発行日/平成 27 年 9 月 1 日
- 発行編集/伊万里市情報広報課広報係
(0955)23-4313 (直通)
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町 1355 番地 1
- 伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷/山口印刷株式会社

「いざという時、父親の言葉が子どもを危険から守るんです」。夏も真つ盛りのある日曜日、取材もかねて父親講座に参加した時のこと。講師で、現職の学校長でもある中野義文さんの一言に、私自身はとさせられました。以前、中野さんは声かけ事案の当事者となった子どもにも、なぜ近くの商店に逃げ込んだのかと尋ねたそうです。すると、子どもはこう答えたといいます。「お父さんと通学路を歩いていた時、『何かあったらこのお店に助けを求めなさい。お父さんのお友達だから大丈夫』と言われたからです」と。学校では毎日のように防犯教育をしているのに、緊迫した状況下で思い起こしたのは、教師でも、まして母親でもない、父親の言葉だったことに、中野さんは感動を覚えたそうです。と同時に、「父性」の偉大さを改めて感じたと同感されていました。かく言う私は、新米ながら何を伝えられるのか暗中模索する日々ですが、急に視界が開けた気がしています。(拓)

編集室から